

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を ◆



さののあきら 佐野 彰 県議会リポート

発行/自由民主党千葉東議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

第二湾岸高速道路

県「将来へ湾岸軸の強化必要」



6月県議会一般質問に登壇

千葉市中央区選出の佐野彰(さの・あきら)県議は、6月定例県議会の一般質問に登壇し、かねてから主張してきた道路、鉄道問題などを取り上げ、県当局の考え方をたどしました。佐野県議は、湾岸地域の慢性的な渋滞対策として、新たな高速道路の整備こそ、抜本的な対策だと力説し、県も「第一・東京湾岸道路を中心とした湾岸軸の強化が必要」との見解を示しました。

また、佐野県議は、建て替えが検討されている県立中央図書館について、新たな図書館は、県民の文化の中心としての役割を担うような施設にするよう、提言しました。子どもの貧困対策、救急安心電話相談事業など、佐野県議が日頃から県に強く働きかけてきた諸施策にも新たな進展がみられました。佐野県議の一般質問を特集しました。

第一湾岸道路

佐野議員 県内の高速道路ネットワークの整備は着実に進んでいます。千葉市を中心とする湾岸地域では、京葉道路は依然として渋滞が発生しています。

湾岸地域の渋滞対策は、京葉道路の効率化、経済活動の活性化のために必要だと考えており、その抜本的な対策として、

そこで伺います。第二東京湾岸道路など、新たな高速道路の整備こそがその改善策だと私は思っています。

そこで伺います。第二東京湾岸道路など、新たな高速道路の整備こそがその改善策だと私は思っています。

このため県では、「千葉県道路整備プログラム」に、第二東京湾岸道路など、湾岸軸の強化に資する道路を位置づけ、引き続き、国へ強く働きかけてまいります。

一方、慢性的な渋滞が発生している湾岸地域においては、大型商業施設や物流施設が相次いで立ち地するなど、経済活動が活発化しているため、更なる交通の円滑化が課題であり、将来的な発展のために、第二東京湾岸道路を含めた湾岸軸の強化が必要であると認識しています。

このため県では、「千葉県総合企画部長 千葉駅から成田空港や都心主要駅へのアクセス向上は、県全体の交通利便性を高めることにもつながると思うがどうか。

佐野議員 千葉駅から

京葉線とりんかい線の相互通運転の実現に向けた取り組みを強化していただきたい。

佐野議員 JR京葉線とりんかい線の相互直通運転については、県議会でも超党派の議員連盟を立ち上げ、りんかい線の株式を約91%所有している東京都とも連携して取り組んでいくべきです。県としても相互直通運転の実現に向け、より一層取り組みを強化していただきたい。

佐野議員 千葉駅から

京葉線とりんかい線の相互通運転の実現に向けた取り組みを強化していただきたい。

